

デモ部門結果の誤りについての訂正とお詫び

2018/08/21

文責 安高 啓貴

デモ部門の結果について以下の表1のとおり発表しておりましたが、集計にミスがあり、発表していた順位に誤りがあることが発覚しました。以下の表2のものが正しい順位となりますので訂正いたします。閉会式にて誤った結果をお伝えしてしまったこと、関係者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

表1：訂正前	
順位	団体名
第1位	佐々木大地
第2位	松本大学
第3位	筑波大学体操部

表2：訂正後	
順位	団体名
第1位	新潟大学リズム体操部
第2位	筑波大学体操部
第3位	佐々木大地

■集計ミスが発生した原因について

デモ部門投票結果の誤りが発生してしまった直接的な原因は以下の2点でした。

○誤りの原因①

事前（大会前）にエクセルでデモ参加団体名の一覧を作成していたが、その一覧が演技順に並んでるものと誤認して、演技順に並べた投票件数の集計結果をそのまま割り当ててしまった。そのことより、「団体名／作品名」の行と「投票件数」の行が不一致が発生してしまった。

○誤りの原因②

合計ポイントの計算式を正しくは、

「1位の投票件数」 × 3 + 「2位の投票件数」 × 2 + 「3位の投票件数」 × 1

としなければならないところを、エクセル関数式に誤りがあり、

「1位の投票件数」 × 3 + 「2位の投票件数」 × 2 ~~×~~ 「3位の投票件数」 × 1

としてしまい、誤って「3位の投票件数」を乗じてしまっていた。

■集計ミスが発生した運営上の問題点について

- ・ネットでの投票は今大会で初めて導入したため、集計方法についてシステム化されておらず、また、集計手順の確立もされていなかった。（投票結果はスプレッドシートで出力されるようになっており、そこから投票件数を集計する作業が必要となる。）
- ・デモ演技の部終了後、閉会式開始までに集計を終える必要があり、計算結果の誤りが無いか十分な確認ができていなかった。
- ・デモ演技の部の結果集計と賞状作成を担当者1人で担っており、チェックする人員がいなかった。

■今大会のミスを踏まえた改善策について

- ・デモ演技の部の投票結果集計の手順を作成し、作業手順の誤りによる集計ミスが発生しないようにする。
- ・投票結果の集計作業をシステム化することで、人為的ミスが発生しないようにする。
- ・投票結果の集計作業をシステム化することで、作業時間を短縮し、人の目によるチェックに時間を割けるようにする。
- ・結果について結果集計を担当した作業員以外の者がチェックを行い、誤りが無いことを確認する。

■訂正前の集計結果と訂正後の集計結果について

訂正前と訂正後の集計がどのようになされたのか、「【別添】ラートインカレ 2018 デモ部門投票_集計結果.xlsx」の「集計結果」シートに説明を記しております。

また、訂正後の集計結果に誤りがないことを示すため、例年は非公開としておりました投票結果の生データを提示いたします。（「【別添】ラートインカレ 2018 デモ部門投票_集計結果.xlsx」の「フォームの回答 1」シート）

■補足（規定演技の部と自由演技の部の競技結果の正当性について）

規定演技の部および自由演技の部の競技結果については、2015 年の第 11 回大会より、集計作業をシステム化しており、人為的ミスが発生しにくいよう、すでに工夫がなされています。また、システムで作成した結果と、エクセルを利用して手作業で集計した結果を照らし合わせ、双方に相違が無いことを確認し、正当性を担保しております。

今大会の集計結果誤りを踏まえ、次回大会以降は結果の正当性を担保すべく、必要な対策を実施してまいります。

また、本来は第 3 位であるのに誤って第 1 位だと発表してしまった佐々木大地さん、誤って第 2 位と発表してしまった松本大学さん、本来は第 2 位であるのに第 3 位と発表してしまった筑波大学体操部さん、そして何より、実際には第 1 位を獲得しており、それほどまでに素敵なデモ演技を披露してくださったにもかかわらず、本当の順位を閉会式のお伝え出来ず、表彰することができなかった新潟大学リズム体操部さんに、改めて心からのお詫び申し上げます。

以上